

平成20年8月の火災・救急・救助ニュースについて

火 災

1 火災概況

は減を示す

区 分	本 年 8 月	前 年 8 月	本 年 累 計A	前 年 同 期 累 計B	増 減 A - B
出火件数合計(件)	9	12	83	119	36
建物火災	1	6	37	48	11
林野火災	1	0	5	19	14
車両火災	2	1	10	11	1
船舶火災	0	0	0	0	0
その他の火災	5	5	31	41	10
死者(人)	0	0	5	4	1
負傷者(人)	1	0	9	16	7

2 出火原因

区 分	本 年 8 月	本 年 累 計	区 分	本 年 8 月	本 年 累 計	区 分	本 年 8 月	本 年 累 計
たばこ	0	5	排気管	0	0	灯 火	0	0
こんろ	0	5	電気機器	0	2	衝突の火花	0	0
かまど	0	0	電気装置	0	3	取 灰	0	0
風呂かまど	0	1	電灯・電話等の配線	0	0	火 入 れ	0	1
炉	0	0	内 燃 機 関	0	0	放 火	0	8
焼却炉	0	0	配線器具	0	1	放火の疑い	0	12
ストーブ	0	5	火あそび	0	1	そ の 他	1	8
こたつ	0	0	マッチ・ライター	0	0	不明・調査中	6	16
ポイラー	0	0	たき火	2	13			
煙道・煙突	0	0	溶接機・切断機	0	2	合 計	9	83

【火気取扱いはくれぐれも慎重に】

8月は火災が9件発生してそのうち建物火災が1件(住宅火災1件)発生しました。建物火災は前年同期と比較すると5件減少しましたが、この1件の住宅火災については火災原因は天ぷら油を過熱したままその場を離れ出火したもので、あわてて消火しようとした家人も手に火傷を負いました。このようにというっかりが取り返しの付かない事態になりかねませんので、火の取扱いは慎重をお願いします。また、この夏は気温30度以上の極暑日が数日続き、空気も乾燥していたため、8月中においてもたき火などによる延焼拡大により、雑木林(竹林)や田畑の下草などが焼ける林野やその他の火災が数件発生しております。農作業における雑草などの焼却処理においては、くれぐれも気象条件を十分に考慮して、実施するときには消防署への届け出を行い、いざというときのために必ず、水道ホースや水バケツなどの初期消火用具をお忘れなく。

救 急

1 救急概況

は減を示す

区 分	本 8 月	年 月	前 8 月	年 月	本 累 計 A	年 月	前 年 同 期 累 計 B	増 減 A - B
出 動 件 数		981		1,083	7,603		7,484	119
搬 送 件 数		923		1,008	7,087		6,956	131
不 搬 送 件 数		58		75	516		528	12
搬 送 人 員		951		1,024	7,241		7,171	70

2 事故種別出動件数

区 分	本 8 月	年 月	本 累 計	年 計	区 分	本 8 月	年 月	本 累 計	年 計
火 災		1		16	一 般 負 傷		145		1,090
自 然 災 害		0		0	加 害		7		48
水 難		4		10	自 損 行 為		11		97
交 通		112		887	急 病		606		4,726
労 働 災 害		9		71	そ の 他		81		618
運 動 競 技		5		40	合 計		981		7,603

【救急講習を受けましょう】

津市消防本部では、みなさんに応急手当を覚えていただくため、救命講習を行っています。

救命講習のうち、普通救命講習の場合は3時間の講習で、人工呼吸や胸骨圧迫、AED（自動体外式除細動器）止血法など基本的な救命技術を習得できます。

毎月行っている講習（いずれも午後1時～4時）

奇数月の第2日曜日 中消防署（226-2580） 第4日曜日 白山消防署（262-1044）

偶数月の第2日曜日 久居消防署（254-1111）第4日曜日 北消防署（232-3092）

救 助

1 救助概況

は減を示す

区 分	本 8 月	年 月	前 8 月	年 月	本 累 計 A	年 月	前 年 同 期 累 計 B	増 減 A - B
出 動 件 数		13		9	93		85	8
活 動 件 数		6		6	57		51	6
救 助 人 員		8		9	69		80	11

2 事故種別出動件数

区 分	本 8 月	年 月	本 累 計	年 計	区 分	本 8 月	年 月	本 累 計	年 計
火 災		0		6	建物等による事故		1		7
交 通 事 故		5		48	ガス及び酸欠事故		0		1
水 難 事 故		3		7	破 裂 事 故		0		0
風水害等自然事故		0		0	そ の 他 の 事 故		4		22
機械による事故		0		2	合 計		13		93

【シートベルトを着用しましょう】

軽乗用車がハンドル操作を誤り、道路から約3メートル下の河川の川原に転落するという交通事故が発生しましたが、救助隊員が駆け付けた時には運転手の女性1名が自力で車外へ出ていて、シートベルトを着用していたため、軽症ですみ大事には至りませんでした。あなたも車に乗る時には必ずシートベルトを着用しましょう。また後部座席の方もシートベルトをお忘れなく。